

Book reviews

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00053445

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



新刊紹介

○南家 明：三瓶植物誌 B5判, 255頁, 2010年12月10日, 柝の葉書房, 3,800円。

本書は島根県三瓶山に生育する植物から242種を写真と文章で紹介している。朝日新聞島根県版に連載中のコラム「三瓶博物誌」に掲載されたものと、柝の葉書房発刊の「趣味の山野草」に掲載されたコラムをまとめて書籍化した本である。写真がとてもよい。見せたい対象だけを的確に写しており、どの植物も印象的に表現している。三瓶山に登ったことがない人にも豊かな自然が目につかぶだろうが、むしろ、登ったことがある人こそ、本書の写真によって三瓶山の植物の魅力を再発見できるだろう。広く一般向けに書かれただけあって、文章は読みやすい。著者の温かい人柄が感じられる、読んでいて楽しい1冊である。コラムという限られたスペースで1種1種の植物の魅力を伝える筆力がすばらしい。植物用語等に誤りが多少見られ、注意が必要だが、植物好きや植物を文章や写真で伝えたい人に非常に参考になる本である。

(中野真理子)

○木場英久・茨木 靖・勝山輝男：イネ科 ハンドブック 新書版, 146頁, 2011年3月20日, 文一総合出版, 1,600円+税

シリーズとなっているハンディ図鑑のイネ科植物編である。著者らは、博物館関係者であり、前書きによれば、博物館を訪れる方や学生の方に接するとき、なかなか伝えにくいイネ科植物の識別点やグループの特徴といったものをわかりやすく解説した参考書がないと感じていたという。それを自ら作ってしまったのが本書である。著者の一人によると、野外でむしったイネ科植物の花序をページの上ののせて比べられるように、スキャナ画像を原寸大で載せることにこだわったとのこと、さらに、良く似た種間で小穂や小花を比較できるように顕微鏡写真も載せるようにしたとのこと。生態写真は小さめであるが、こだわりの花序と小穂の画像は見事なもので、中表紙に黒い背景で並んだ67個の小穂の写真は新鮮で美しく、イネ科植物の多様性の魅力を表現しているように思われる。前書きには、イネ科植物は人を惹きつける美しい花を持たないと書かれているが、おそらく著者らはそう思っていないに違いない。日本に分布する約550種のうち、134分類群を掲載し、用語解説と検索表、各分類群の解説も簡潔にわかりやすく記載されている。植物好きで名前を調べたいが、イネ科はわかりにくくて苦手だと思っておられる方に、お薦めの一冊である。

(五百川 裕)

○加藤雅啓・海老原 淳(編)：日本の固有植物 [国立科学博物館叢書11] B5判, 528頁, 2011年3月20日, 東海大学出版会, 3,990円(税込み)

種子植物, シダ植物, コケ植物の固有種2709種類(亜種・変種を含む)のすべてを網羅したはじめての本である。内容は、「固有植物の生物学」, 「日本の固有植物図鑑」, 「日本固有植物目録」, 「日本固有植物分布図」からなっており、まず口絵に固有科と固有属の写真が、その分布図とともに10ページにわたって掲載されている。1章「固有植物の生物学」では、日本の固有植物、固有種の起源、島の固有種、固有植物の歴史、日本固有植物のホットスポット、固有植物の環境について解説されている。関連するトピックスも挿入されており、固有種の理解の助けになる。続く2章「日本の固有植物図鑑」(186ページ)には、固有種各種についての簡潔な説明と、主な固有種の写真(3.5×4.5cm)が収められている。写真は738枚(27%強)で、全種の写真が載っているわけではないので、さしずめ簡易版の図鑑というところである。3章の「日本固有植物目録」と4章「日本固有植物分布図」はこの本の心臓部である。目録には、学名・和名・絶滅危惧ランクが科など分類群ごとにまとめられている。分布図は、一部は複数種類を1枚の地図にまとめてあるので計2491枚の図からなり、日本列島全域の固有種、局所的な固有種など、本書1冊で固有種の全容がわかるというわけである。図鑑や植物誌と一緒に使うと、固有種周辺のことも理解できる。巻末には和名と学名の索引もついており、使い勝手が良い。

本書は国立科学博物館植物研究部が総力を結集してつくったものと聞いている。総勢24名の著者と大勢の協力者によってこの本はできあがっており、この内容と分量でこの価格はお買い得である。

(中田政司)